

令和5年10月16日



裾野市マスコットキャラクター

裾野の文化財や歴史を紹介

「裾野市の文化財展」開催、新規指定文化財の紹介も

市内の貴重な文化財を後世に残していくためには多くの市民に文化財への興味を持ってもらうことが必要です。そのきっかけづくりとして、生涯学習課では文化財に関する情報発信や公開を行っています。

今回は市内の指定文化財を紹介するパネル展示を行います。例年開催している本展示ですが、今年度は2月に市指定有形文化財として新規指定した「木造四面女神像」「木造隨身像」や、両像を所蔵する茶畑浅間神社の歴史にフォーカスします。また、延宝5（1677）年の茶畑村絵図と現在の街並みを比較し、安政時代の山崩れで遷座したといわれる茶畑浅間神社の遷座以前の位置を検討します。

足元の歴史を知ること、今私たちが見ている景色が「今」だけのものでなく、過去から連綿と受け継がれていることに気づきます。知ってみると意外と面白い歴史や文化を「へー、そうだったんだ」という再発見があるように、分かりやすく紹介します。

と き／10月28日(土)～11月12日(日) ※月曜休館

9時～21時

ところ／裾野市生涯学習センター1階 展示コーナー（裾野市深良435）

問合せ／裾野市 教育部 生涯学習課 担当：志田

TEL055-994-0145

担当

裾野市 教育部 生涯学習課
電話 055-994-0145
担当課長：古谷伸導
担当者：志田千麻